

# 今昔物語

その26

## 熊野川 (くまのがわ)

熊野大橋付近



明治33年ごろ

写真：故・久保昌雄氏 撮影



現在

今回は熊野川の写真をご紹介します。この写真は、今から117年も前となる明治33年ごろに、新宮市の故・久保昌雄さんが撮影したものです。

当時は熊野川には熊野大橋（昭和10年建築）がまだ架かっておらず、写真には多くの舟が停留しているのがわかります。写真中央の船は海から来た帆船で、川岸に停泊している小さな舟は熊野川沿いに住む方々が使っていた川舟、たそつです。

また、写真にはほとんど写っていませんが、左側の川原には簡易的な小屋が立ち並び、川原町があり、さまざまなものを売るお店のほか、宿屋、鍛冶屋、銭湯などで、賑わっていたとそつです。

この地域では当時、舟が物資を運ぶ重要な役割を果たしていたこと、上流と下流との物資の交流が盛んだったことが伺えます。

### — 昔の風景写真を大募集！ —

広報きほうでは、みなさんのお宅に眠っている昔なつかしい風景写真を募集します。本人またはご家族が撮影された、著作権を完全に保有されているもの限り、受け付けさせていただきます。このコーナーで紹介させていただこうと思っています。詳しくは、役場企画調整課（☎33-0334）までお問い合わせください。

## つむじりゃ

若い衆に出てくれませんか!?

今回は、みなさんにお願いがあります。広報きほうの定番「コーナーのひとつ」、「若い衆登場」に誰か出ていただけませんか。

これまで、おおむね30代前半までの独身の方を対象に知り合いにお願ひしたり、探してもらったりして、何とか続けているのですが、正直アテがなくなってきました（汗）

前述の方ももちろん、結婚されている方や、少々お歳を召しても気持ちは若い方なども大歓迎です。精一杯取材させていただきますので、ぜひお願ひします！

### 緑の季節になりました。

周りを見渡せば新たに伸びてきた草や木の新芽などの鮮やかな緑が広がる季節になりました。

今月は、熊野川流域に生息する草花以外にも、神内神社に咲いているセッコクを撮ったのですが、みなさんは、身の回りにある花や草の名前を言うことができますか。

僕は、植物に疎く、あまり知らないのですが、周りの方々に教えてもらってばかりなのですが、そういった知識が豊富だと見える景色も違うんだろうと、あこがれてしまいます。植物の見分け方や名前の覚え方などのコツがありましたら、ぜひ教えてください。



神内神社のセッコク

（まずは家の花壇の水やりから。 愛野裕基）



広報きほう 投稿者